

## 【 1 】 2007 青山学院大学 2/15, A・C方式 経営

経済活動が活発になったり沈滞したりすることを(1)又は(2)と呼んでいる。それは複数の局面を周期的に繰り返して展開していく。生産が拡大し、企業の(3)が増大し、雇用も増加し賃金も上昇する局面を(4)と呼ぶ。しかし、企業の投資拡大によって生産能力が高まっても(5)増加がともなわない場合には(6)過剰となり、企業の(7)が増加し、商品価格も下落し、企業の(3)も減少し、生産縮小・雇用減少も生じてくる。この局面を(8)と呼ぶ。それがひどくなり短期間に産業全体に波及する場合を(9)と呼んでいる。20世紀の1929年にニューヨークの株式市場の株価大暴落に端を発して世界の資本主義諸国に波及していった歴史的な事象が有名である。資本主義経済である限りでは、この(1)又は(2)は21世紀においても常に問題とならざるを得ない重要な経済現象である。( (1) (2) については、解答の順番は問わない。 )

問1 文中(1)から(9)に最も適切な語句を記入しなさい。

問2 (1)又は(2)は周期の長さの違いによってそれぞれに発見者の名称がつけられ、それぞれを引き起こす主要な原因が指摘されている。解答欄の各欄に、該当する発見者名( (10) から (12) )と主要な原因( (13) から (15) )を記入しなさい。

## 【 解答 1 】 2007 青山学院大学 2/15, A・C方式 経営

問1 (1)・(2) 景気変動, 景気循環 (順不同) (3) 設備投資 (4) 好況 (5) 需要 (6) 供給 (7) 在庫 (8) 不況 (9) 恐慌 問2 (10) キチン (11) ジュグラー (12) コンドラチェフ (13) 在庫投資 (14) 設備投資 (15) 技術革新

## 【 2 】 2005 関西大学 2/1, A日程, 本学・地方 法学部デイトタイムコース・フレックスコース

一国の国民が一年間に新たに生み出した財やサービスの総額から中間生産物の価額を差し引いたものを( 1 )という。これから、生産にともなって減少した機械設備などの( 2 )を差し引いたものを( 3 )という。さらに、これから、生産物の価格に織り込まれている間接税を差し引き、政府の補助金を加えたものを国民所得という。ただし、国民所得という言葉は、( 1 )や( 3 )を指すこともある。国民所得はいくつかの側面からとらえることができ、それらの金額が互いに等しくなることを 三面等価の原則という。国民所得は、一国の経済規模を知る指標として有益であるが、その大きさが直ちに国民の福祉水準を意味するわけではない。そこで、一国の福祉水準を示す指標として( 4 )が考えられるようになっていく。経済の規模が年々拡大していくことを( 5 )という。しかしながら、経済は、( 5 )のみならず、周期的な変動も繰り返している。これを景気循環といい、景気循環は一般に 四つの局面に分けられる。ただし、景気の急激な落ち込みは( 6 )と呼ばれている。

また景気循環には、周期の違いによっていくつかのパターンが存在することが経験的に知られている。主なものには次の三つが挙げられ、いずれもその発見者にちなんで名称が付けられている。まず( 7 )は、技術革新や資源開発によって約50年周期で生じるものと考えられている。また( 8 )は設備投資の変動によって約10年周期で、さらに( 9 )は在庫の変化によって約4年周期で生じるものとそれぞれ考えられている。

第二次世界大戦以降、多くの先進資本主義国は( 10 )をとるようになり、慢性的なインフレーションを引き起こしながらも、所得の増加を実現し、景気を安定させることに成功した。ところが、1970年代になると、不況のもとでインフレーションが進むという新しい現象が現れた。これを( 11 )といい、1973年の( 12 )を契機として発生した。

インフレーションとは、物価が持続的に上昇することであり、通常、その動向は物価指数を見ることによって知ることができる。例えば、企業間で取引される財・サービスの価格の動向は( 13 )から知

ることができる。ちなみに、( 13 )は最近では企業物価指数ともいわれている。

問(A) 文中( 1 )~( 13 )に入れるのに最も適当な語句を次の語群から選び、その記号をマークしなさい。

〔語群〕

- (ア)固定資本減耗 (イ)破綻 (ウ)福祉総生産 (エ)卸売物価指数 (オ)キッチンの波 (カ)経済成長  
(キ)恐慌 (ク)バブル (ケ)ジュグラールの波 (コ)デフレーション (サ)国民総生産 (シ)国民福祉指標  
(ス)有効需要政策 (セ)コンドラチェフの波 (ソ)結合生産物 (タ)スタグフレーション  
(チ)金融引締め政策 (ツ)石油危機 (テ)国民純生産 (ト)消費者物価指数

問(B)下線部 の「三面」として最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア)生産, 厚生, 支出 (イ)生産, 分配, 厚生 (ウ)分配, 生産, 支出 (エ)消費, 厚生, 分配  
(オ)投資, 分配, 厚生 (カ)支出, 生産, 消費

問(C)下線部 の「四つ」の順序として最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア)回復 好況 後退 不況 (イ)恐慌 好況 回復 後退 (ウ)回復 不況 好況 恐慌  
(エ)後退 回復 恐慌 好況 (オ)下落 好況 上昇 回復 (カ)回復 上昇 過熱 低下

### 【解答2】2005 関西大学 2/1, A 日程, 本学・地方法学部

問(A) 1(サ) 2(ア) 3(テ) 4(シ) 5(カ) 6(キ) 7(セ) 8(ケ) 9(オ) 10(ス) 11(タ) 12(ツ)  
13(エ) 問(B)(ウ) 問(C)(ア)

### 【3】2005 札幌大学 2/5, 本学・地方文化学部(比較文化学科)学科目入試 - 経済学部

日本経済は1960年に発表された①倍増計画によって、経済成長が一段と加速され、1955年から1971年頃の実質経済成長率は、平均②%以上の高い伸び率を記録した。これを③期という。そこでは、家庭電化製品が急速に普及しはじめるなど、旺盛な国内需要が消費革命を引き起こした。これに応えるために技術革新が進展して、④方式といわれる大きな需要に応える仕組みも確立した。また、石油化学工業・電子工業などの新しい産業が形成され、経済の⑤期の後半からは⑥や電気機械などの組立型産業が拡大した。1970年代に入ると円の切り⑦や変動相場制への移行など、国際経済の激動のなかで経済成長率は減速して、⑧%程度の安定的な成長をみるようになる。この間の2度のオイルショックはわが国産業に省エネルギー技術の開発や活用を求め、産業構造全体が知識集約型への転換をはじめた。それが結果として、わが国製品の競争力を高めていった。

1980年代前半になると、ドル高円安の下でわが国の⑨が拡大し、欧米諸国との間に深刻な⑩を生じさせることになった。そのため、1985年の<sup>(A)</sup>G5による⑪合意ではアメリカの<sup>(B)</sup>双子の赤字の原因の1つであるドル高是正を目指して、国際協調を行うことを合意した。また日本に対しては、輸出依存度の低下、貿易黒字の縮小を目指して⑫経済への構造転換をはかることを要求した。その結果、円高効果による安い輸入原材料と低い金利という条件もあって、公共投資や住宅投資、設備投資が伸び、消費が活発になっていった。

1980年代半ばから1990年代にかけて投機の行き過ぎから株価や地価が本来の価値を離れて異常に高騰し、急落するというバブル経済の発生と崩壊が起こった。その結果、資産価格の下落に伴い⑬問題が発生し、経済活動の基盤でもある⑭システムに対する不安が生じて、日本経済は1990年代を通じて平成大不況とも呼ばれる停滞を続けた。1990年代後半には、⑮の一環として企業では人員整理が行われ、高い失業率5%台が続くことになる。一方で、賃金の低い労働力を求めて、企業は東アジアや中国に生産の場を求めて海外展開を活発におこなうようになる。それがさらに国内産業の⑯を引き起こし、企業はますます国内の生産規模を縮小させて、働く場をなくしてきた。

問1文中の①～⑥に最も適切な語句または数字を記入せよ。

問2文中のa～iに最も適切な語句を以下の語群の中から選び、記号で答えよ。

ア．上げ イ．内需主導型 ウ．傾斜生産 エ．自動車 オ．大量生産 カ．繊維 キ．下げ  
ク．貿易赤字 ケ．貿易黒字 コ．外需主導型 サ．スタグフレーション シ．空洞化 ス．高度化  
セ．多角化 ソ．二重構造 タ．事業再構築 チ．オーバーローン ツ．10 テ．20 ト．5

【解答3】2005 札幌大学 2/5, 本学・地方文化学部(比較文化学科)学科目入試 - 経済学部

問1 1 国民所得 2 高度成長 3 貿易摩擦 4 プラザ 5 不良債権 6 金融

問2 a ツ b オ c エ d ア e ト f ケ g イ h タ i シ

#### 【4】2005 立命館大学

私たちの日常生活に必要な商品・サービスの 価格の動向を総合的にとらえた統計データである(a)は、毎月公表されている。一般に、物価が継続的に下落していく状態はAと呼ばれている。1997年以降の日本経済は、Aにあるといわれてきた。個別の物価動向についてみると、80年代半ば以降、日本では 海外と比べ、国内の物価水準の高さが問題となった。その原因は、国内でのさまざまな政府の介入によって民間の経済活動が自由に行われていないことにあるものとされてBが重要な政策課題となった。流通面を中心に、民間の経済活動を活発にするための政策措置が相次いで実施されたこと、海外からの輸入品の増加などによって、90年代に入ると、商品によっては価格の低下もみられた。

しかしながら、それまでの日本経済は一般物価が継続的に上昇する状態にあった。このように物価が継続的に上昇する状態はCと呼ばれている。1974年に原油価格が四倍に上昇したことがあるが、この原油価格の上昇をきっかけに、日本でも物価上昇率が二桁を記録することになった。このころの特徴は、世界的に物価上昇と景気停滞が共存する経済状態になったことである。1970年代においては、世界全体が景気停滞と物価上昇の共存する経済状態となったが、こうした経済状態はDと呼ばれている。日本においても、1974年にはじめて 実質経済成長率がマイナスを記録した。1980年代後半には、行き過ぎた金融緩和を背景に株価や地価が急上昇し、バブル経済が発生した。

かつてドイツにおいては、物価が天文学的な上昇を示したことがある。第一次世界大戦直後のドイツにおいて、敗戦にともなう賠償金の支払いから、政府が赤字公債を発行し、多額の貨幣が市場に流れ出たことがその背景にあったと考えられている。このような天文学的な物価上昇の経済現象は(b)と呼ばれている。

〔1〕A～Dにあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

〔2〕(a)にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

〔3〕下線部 について、企業間で取引される財の価格を調査対象とした統計は何というか。

〔4〕下線部 について、こうした物価の相違は何というか。

〔5〕下線部 について、国内での物価水準の高さが人々に認識された要因は何か。もっとも適切なものを次の中から選び、記号で答えよ。

(あ)不況 (い)円安 (う)景気対策 (え)賃金水準 (お)円高 (か)減税

〔6〕下線部 について、政府の改革のひとつとして2000年に廃止された小売業に関する法律は何か。

〔7〕下線部 について、こうした状態は当時何と呼ばれたか。次の中からもっとも適切なものを選び、記号で答えよ。

(あ)石油危機 (い)投機経済 (う)狂乱物価 (え)いざなぎ景気 (お)円高不況 (か)日本型経済構造

〔8〕下線部 について、実質経済成長率と名目経済成長率の違いを説明するもっとも適切なものを次の中から選び、記号で答えよ。

(あ)物価変動分の有無 (い)需要量の違い (う)国民所得の増減 (え)生産性上昇分の有無  
〔 9 〕 (b)にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

#### 【解答 4】2005 立命館大学

- 〔 1 〕 Aデフレーション B規制緩和 Cインフレーション Dスタグレーション  
〔 2 〕 消費者物価指数 〔 3 〕 企業物価指数 〔 4 〕 内外価格差 〔 5 〕 (お)  
〔 6 〕 大規模小売店舗法 〔 7 〕 (う) 〔 8 〕 (あ) 〔 9 〕 ハイパーインフレーション

#### 【 5 】2007 早稲田大学 2/20 政治経済

さまざまなマクロ経済指標をグラフに描いてみると、<sup>A</sup>個々の経済活動は相互に関連しているから、多くの指標が互いに連れ立って上昇(増加)と下落(減少)を繰り返していることが観察される。このような有様を<sup>B</sup>景気循環という。そして、多くの指標が上昇している期間を拡張局面、下落している期間を後退局面といい、拡張局面と後退局面の境目を景気の山、後退局面と拡張局面の境目を景気の谷という。谷(山)から谷(山)までの期間が景気の1周期(循環)である。日本ではこのような景気の山と谷の認定は〔1〕で行われている。その認定によると、日本経済は1951年から2002年までの間に13回の景気循環をすでに経験しており、2002年の初頭からは14回目の景気循環の拡張局面に入った。なお、景気の転換点を予測したり、確認したりする場合に使われるデータの1つに、〔1〕が作成している景気動向指数がある。この指数には景気の波にほぼ一致して動く一致指数、<sup>C</sup>先行して動く先行指数、および、遅れて動く遅行指数がある。

問1文中の〔1〕に該当する現在の政府機関名を解答欄に記入せよ。

問2下線部分Aに関連して、経済学では、相互に依存関係を持つすべての市場で需要と供給の均衡が同時に成立する状態を一般均衡という。こうした状態を連立方程式を用いた理論モデルによって初めて定式化したフランスの経済学者は誰か。以下の人名の中から該当する者を選び、その記号を解答欄に記入せよ。

ア J.M.ケインズ イ J.シュンペーター ウ K.マルクス エ L.ワルラス オ J.J.ルソー

問3下線部分Bに関連して、以下の文中の〔2〕および〔3〕に最も適合する語句を解答欄に記入せよ。

1周期が約10年と比較的長い景気循環は〔2〕の波と呼ばれるが、このような景気循環の主因は、〔3〕の変動にあると考えられている。

問4下線部分Cに関連して、以下の語句群の中で景気の波に先行して動くものを1つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

ア 鉱工業生産指数 イ 営業利益 ウ 機械受注 エ 完全失業率 オ 百貨店販売額

#### 【解答 5】2007 早稲田大学 2/20 政治経済

問1 内閣府 問2 エ 問3 2 ジュグラー 3 設備投資 問4 ウ